



横浜町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が要因とみられる気候変動の影響により、世界各地で自然災害が頻発・激甚化し、国内においても、これまで経験したことのない集中豪雨や台風等による甚大な被害が発生しています。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命前に比べ1.5℃に抑える努力をする」という目標が掲げられ、国では2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指すことを宣言しております。

これまで取り組んできた省エネルギー、新エネルギー対策の経験をもとに、更には、広域連携により地域循環共生圏の形成を進めることが、私たちの使命と考えております。

先人より受け継がれた自然を守り、育て、次世代へ引き継いでいくとともに、町民・事業者の協働により資源循環の地球温暖化対策を進め2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことをここに宣言します。

令和6年6月4日



横浜町長

石橋勝大